

敬老祝賀会を開催致しました!!



今年度も、高山ちどりで9月25日(日)に特養各ユニット合同で敬老祝賀会を恙なく開催することができました。敬老祝賀会といえば、入居者様・利用者様が主役となる晴れの舞台。一年に一度の式典に少しでも華を添えることができればと、当日は行事食として昼食に赤飯と鯛の塩焼きをメインとしたお祝い膳をご用意させて頂き入居者の皆様も普段とは違う特別なご馳走に思わずお顔が綻び、楽しそうな雰囲気の中を

「ほんとはほんとにほんとにうれしいうれしいよ。」
そう言いながらアガムは自分も昨日のアイの質問に答えなければならぬことわかっていました。黒い腕があなたにとって似たような思いとちがついたアガムとアイは、



「あなた最後の質問に答えるのを忘れていたわ。あなたのへっこんだおでこもつてもすてきよ。おでこのへっこんでいないあなたなんて考えられないわ」
喜んだアガムは言いました。



「ほくも君の太くて黒い腕があなたにとって似たような思いとちがついたアガムとアイは、

主な目次

- 1面…敬老祝賀会のご報告
- 2面・3面…ユニット報告 今月の坂本様の作品
- 4面…デイサービス便り
- 5面…高山ちどりの日常アルバム「デイサービス編」 今月の枕「新嘗祭」
- 6面…大石先生のコラム 管理栄養士のコーナー

小綬鶏

2011 November 第29号

発行元 社会福祉法人 晋栄福祉会

大石先生の「コラム」



ショートストーリー アガムとアイの話 (その3)

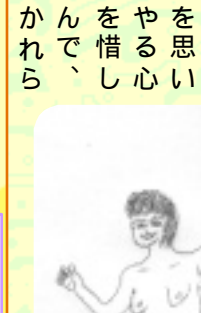


アガムが答える前に休憩時間の終りのベルが鳴りました。アガムとアイはお互いの顔を見ることなくそれぞれの仕事にも

どつてゆきました。その晩アガムとアイは充電を受けながら一晩中悩みました。「本当のことを言えば

「あなた最後の質問に答えるのを忘れていたわ。あなたのへっこんだおでこもつてもすてきよ。おでこのへっこんでいないあなたなんて考えられないわ」
喜んだアガムは言いました。

「ほんとはほんとにほんとにうれしいうれしいよ。」
そう言いながらアガムは自分も昨日のアイの質問に答えなければならぬことわかっていました。黒い腕があなたにとって似たような思いとちがついたアガムとアイは、



その瞬間から充電をすることができなくなりまして。そしてこの日から2日後、無断欠勤していた二体のロボットは、地下室で記憶を失って、停止している状態で発見されました。

「皆さんの秋を一言は回ですか？」
秋といえば、読書の秋、スポーツの秋などいろいろな秋がありますが、やっぱり食欲の秋ですよ！
今月の高山ちどりの松花堂弁当に、きのこ御飯を取り入れました。そこで今回から次回にかけて、きのこの蘊蓄を述べたいと思います。きのこの種類は約四千種類もあるの食べられると思っ取らないでください、そのうち食用になるものは二百種、い！と言っていましたね。

市場に出回るものは約二十種に限られるそうです。私たちの食卓に出てくる代表的なきのこといえば、椎茸・榎茸・舞茸・なめこですが、それぞれ色つやが良いもの、肉厚で、張りがあって形が整っているものなどを選ぶとおいしい印です。逆に、選んではいけないきのこが…今年もニュースになりました、毒きのこ。私たちの生活区域にも生えていて、食べられると思っ取らないでください、そのうち食用になるものは二百種、い！と言っていましたね。

「ほんとはほんとにほんとにうれしいうれしいよ。」
そう言いながらアガムは自分も昨日のアイの質問に答えなければならぬことわかっていました。黒い腕があなたにとって似たような思いとちがついたアガムとアイは、

編集後記

一人お一人にそれぞれの歴史があり、余人には窺い知れない様々な難辛、また喜びもご経験されてきたことかと思ひます。そのよくな経験を経てこれらた上で、現在の皆様であられるということを銘記し、そしてそんな皆様と関わることで、生活の支援をさせて頂けることに誇りと感謝の念を忘れず、職員一同より一層サービスの質の向上を目指して努力してまいります。今後ともご指導・ご鞭撻の程を、何卒よろしくお願い申し上げます。

高山ちどりでの日常アルバム「デイサービス組」

4面のデイサービス便りでご紹介させて頂いた以外にも、高山ちどりのデイサービスでは施設近隣の植物園や足湯への外出レクリエーション、園芸レクリエーションにおやつ作り、絵手紙教室や喫茶店での外食喫茶など様々な企画を催しております。今号では、そんなデイサービスの日常の様子を写真でご紹介したいと思います。今回はデイサービスの模様をお届けさせていただきますが、今後は不定期で特養各ユニットの日常の様子も写真でご紹介できればと考えておりますので、ご期待下さい！！



『新嘗祭』、読み方が難しいかと思いますが、皆様はお分かりになりましたか？
 「しんじょうさい」とも読み、古くは「いにしえ」といいました。
 天皇が、その年の新穀や新酒を、天照大神をはじめとする天地の神々に供えて感謝し、自らも食す儀式のことです。
 神膳には、その年の新穀から作った、米、粟(あわ)のご飯と粥、白酒(しろき)と黒酒(くろき)が供えられ、その後、天皇が新穀を食す儀式が行われます。
 宮中の儀式として、形がととのったのは、7世紀、皇極天皇の頃とされ、毎年11月の下の卯の日に行うものを新嘗祭、天皇が即位したときに初めて行う、一代一度のものを大嘗祭と区別しています。
 明治以降、11月23日に定められ、現在では勤労

感謝の日として国民の祝日になっています。本来は、宮中だけで行われていた儀式ではなく、民衆の間にも新しい穀物を神に供え、それを食べて収穫を祝う習俗がありました。
 「風土記」や「万葉集」にも、その様子はえがかれています。
 現在、各地に伝えられる農耕儀礼の中にも、古い新嘗の姿をとどめた祭りをみる事ができます。
 代表的なものに、能登半島の農村で行われるアエノコトや、関東地方の十日夜(とうかんや)などがあります。



2階 活動報告

秋の色も濃くなり、木枯らし吹く中、肌寒い季節となってきましたが皆様いかがお過ごしでしょうか。私には毛布を出して寝るようになってきました。
 さて、そんな中、ご家族の皆様は秋と言えば何を思い浮かべられるでしょうか？読書の秋、スポーツの秋、秋には様々なものがあります。しかし、やはり秋の醍醐味と言えは食欲の秋！と言うわけで、秋を感じる企画として、ちどりの敷地の一面にて焼き芋を行いました。前日に雨が降った影響もあって、最初なかなか火がつかず、職員が必死に枯れた竹を集めたりと四苦八苦しました。
 途中、少しでも火が付きやすいように竹を割って置いて勢い余り足を滑らせてしまったり、火をおこす際、風の向きが変わり煙で目をやられてしまい、涙を流しむせ込みながら頑張っている姿を見て、なぜか利用者の皆様にも笑いさされてしまったりとハッピーな瞬間もありました。
 出来上がるまで時間はかかっ



てしまいました。皆でワイワイお喋りしながらだと時間が過ぎるのがとても早く、また屋外の為に身体が冷えて寒くなってきたと皆で焚火に手をかざしながら温まったりと、普段施設の中では味わうことのできない季節ならではのレクリエーションに、皆様とても楽しんでいらっしやいました。
 そして、焼き芋がおいに完成しました。すると、焼き上がったホクホクの焼き芋を皆様一心不乱に召し上がられ、1つ、2つ、3つと、もの凄く早さで皆様べろりと完食されてしまいました。普段あまり食事をされない利用者様も、「おいしいねー」と言いながら焼き芋を召し上がっている姿をみて、本当に感動しました。
 これからも毎日の日常の中で、利用者様にとっても我々スタッフにとっても何か楽しい事、嬉しい事を一緒に見つけていければいいなと思います。
 長くなりましたが、ご家族の皆様も体調には十分お気をつけ下さい。それではまた次回の小綏鶏で



3階 活動報告!!

秋の気配が身にしみる頃となりましたが、皆様体調の方はお変わりございませんでしょうか。
 さて、3階の活動報告ですが、9月25日に高山ちどり全体で敬老祝賀会を行いました。
 3階では、5名の方に米寿、白寿、傘寿、ちどり最高齢の表彰が行われました。表彰された方々、他入居者様皆様に花束と職員からのメッセージカード、そしてささやかなプレゼントを贈呈させて頂きました。そんなささやかなプレゼントにも関わらず、大

きな笑顔で「ありがとう」と喜んで頂くことができ、こちらまで嬉しくなっていました。これからも、皆様がお元気で穏やかな生活を送って頂きたいと職員一同心より願っております。

また、10月フロア行事として「歌会」を実施しました。曲がかかると「これ昔よく聴いていた」と懐かしむ方、元氣よく手拍子をして口ずさむ方がいらっしや、とても充実した歌会を開くことができました。

そして、地域の子供たちが子供神輿を皆様の前で披露してくれました。その元氣な姿を見て皆様満面の笑みでご覧になっていました。

これからますます寒さが厳しくなってきますが、皆様どうぞお体には気を付けてください。

(3階介護職員 大西)



4階 活動報告!

季節も秋へと移り変わり朝夕の冷え込みが一層厳しくなってきました。皆さまお元気でお過ごしでしょうか。4階の皆さまは衣替えも終わり、風邪など何所吹く風と言わんばかりにお元気に過ごされています。

さて、今回は10月10日体育の日に開催しました運動会についてお伝えしたいと思います。まず、運動会が始まる前に皆さんで美味しいお弁当をいただきました。以前に注文して好評だった仕出し屋さんのお弁当ということもあり、皆さん残さず召し上がられていました。茶飯や奈良漬、煮物やえびの揚げ物など彩豊かで美味しいものばかりでした。

お弁当を食べ、パワーを蓄えた後はいよいよ運動会です。まずは職員も含めた全員でラジオ体操、その後は第一種目のパン食い競争です。手を使わずパンを取るはず

でしたが、かなり大きなパンを用意してしまったためなかなか取れず。手で取る方もおられる中、何とか口で取るうと一生懸命頑張っていた方もいらっしゃいました。取ったパンはジュースと一緒におやつとしていただきました。少し休憩をはさんでからは赤組・白組に分かれての玉入れです。籠に目がけて勢よく投げられる方や、職員と一緒に頑張っておられました。最後の種目の飴食い競争では皆さんのいい笑顔がたくさん見られました。必死に飴玉を探した結果、粉まみれになった顔を見て「頑張ったね」と話しながらもその滑稽さに皆さん大笑いされていました。始めは「私はいいわ」とおっしゃられていた方も皆さんが楽しそうにされているのを見て参加されたりと、最後の種目まで盛り上がることができました。最後には表彰状と参加賞の授与があり、とても楽しい時間を過ごすことができました。

今年も気付けばあと2か月となりました。寒い日が続きますが風邪など引かないよう元気に過ごしていきたいと思ひます。

(4階介護職員 田中)



今日の坂本様の俳句

今月も、4階にお住まいの坂本幸子様から作品をお寄せ頂きました。今年度の子供神輿を思い起こさせる句に、麗らかな秋の午後の一時間が臉の裏に浮かぶような温か味のある句ですね。坂本様、この度はご寄稿、誠にありがとうございました。

情水に日に
子供の声か
驟やかに
老人達
皆で楽しんで
直美顔
坂本幸子

洋緑の
空気が吸いつ
直美顔
空眺め
考懐かし
夢を
見ると
坂本幸子

老人達
心休まる
ちどりにて
日射し
受市
皆居眠り
コックリコ
坂本幸子

デイサービス便り

山々の木々や街中の街路樹が徐々に鮮やかに色付き始めている今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか？朝夕は少しずつ冷え込んできていますので、風邪など召されぬようくれぐれもご自愛下さいね。さて、前号で予告させて頂きましたよ

うに、今号では9月の敬老祝賀会、そして10月の大運動会の模様を中心に報告したいと思います。

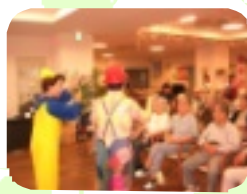
まず9月ですが、19日から24日までの1週間にわたって、敬老週間として様々な催し物を実施させて頂きました。この期間は、お風呂に菊の葉を浮かべて、「菊湯」を、昼食も松花堂弁当をご用意して、普段よりちよっぴり豪華な入浴・お食事特別感を演出、皆様にも「豪勢やね」と笑顔で喜んで頂くことができました。また、傘寿や卒寿など今年度に賀寿を迎えられる利用者様に、お生まれになつた年の主な出来事を掲載した敬老新聞と、お花を贈呈して「長寿をお祝いさせて頂きます

た。ささやかな贈り物ではありませんが、満面の笑みで喜ばれる方や、中には「こんなんしてもちろたの、初めてや。」と感極まられる方もおられ、お祝いさせて頂いた職員も心にグツと残る、素敵な敬老会となりました。



この期間には、日替わりでボランティアによるショーも上演させて頂きました。19日には、「俵口小学校吹奏楽部」様による管弦楽器の迫力の生演奏を、20日には「中村」様による素敵なハーモニカ演奏会、22日には『マリリン・モンロー』様による軽妙かつ華麗なトーク&マジックショー、23日には『日本サポーターズ協会』様による癒しのドッグセラピーをそれぞれ催し、いずれも連日大好評を博し敬老週間に祝賀ムードと華を大いに添えて頂きました。ご協力下さったボランティア各位

た。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。



そして10月には、6日に「第2回大運動会」を開催致しました。紅組・白組に分かれて頭にそれぞれの鉢巻を巻いた参加者の皆様は始まる前から気合満点、ウォームアップのラジオ体操、各組の代表による選手宣誓、そして応援合戦と経るにつれムードは高まり、第1種目の「パン食い競争」開始前には十分過ぎる程に場の雰囲気が高まった状態で運動会はスタートしました。事前に「手を使うのは禁止です！」と周知させて頂いてはいるものの、昨年に引き続き思わずパンに手が伸びる方も何人かおられました(笑)。

第2種目の「物送りゲーム」では、隣席の方と息を交わせながら、「紅組が早い!」「白組が落とす!」など両陣営とも一進一退の攻防が繰り広げられ、勝敗を決するのは最終種目、運動会の華「玉入れ」へ持ち越しに。この玉入れでも、両組とも一歩も譲らぬ白熱した勝負となり、いよいよ最終結果の集計・発表に...何と、わずか1点差という僅差で紅組の優勝という劇的な幕切れに!これには、参加者の皆様も職員も「え〜!」と驚きを隠せませ

んでしたが、最後の表彰式・メダル授与式ではお互いの健闘を讃えて笑顔で拍手を送り合っておられました。合間には、職員による「袋跳び競争」「キャタピラ競争」も挟み、ずつこけて眼鏡を吹き飛ばす職員の姿に大爆笑が起こるなど、利用者様と職員が一体となってスポーツの秋を満喫できた、大盛況の運動会でした。来年も、また趣向を変えて必ず運動会を開催しますので、ご期待下さい!!



(デイ介護職員 石田)